

Iwakuni City Topics

まちの話題

エデュケーションフェスティバル

2月6日、愛宕スポーツコンプレックスのカルチャーセンターで「グローバル IWAKUNI エデュケーションフェスティバル」が開催されました。

岩国市が取り組む小中一貫教育と英語教育の紹介の場として、トークショーや教育講演会の他、e スポーツ体験などさまざまな催しが行われ、参加した人たちは普段味わうことのできない新鮮な時間を楽しんでいました。





新たな気持ちで

1月6日、美川コミュニティセンターで光貞幸子氏を講師に招き、小学生を対象にした書き初め教室が開催されました。

参加者全員で正座をして気持ち を落ち着かせた後、先生から書き 初めの歴史について話を聞きまし た。コロナに負けない力強い字を 書いた児童たちは、新年を新たな 気持ちで迎えることができました。



給食ってこうやってできてるんだねぇ

1月13日、周東町内の修成小学校、川上小学校、周北小学校の3校による岩国市西部学校給食センター合同見学会が開催されました。児童たちは、施設の概要や普段どのように給食を作っているのかなどの説明を受けた後、実際に給食を作っている様子を見学し、初めて見る大鍋や作業工程に大興奮でした。

Iwakuni City Topics まちの話題



未来のバドミントン選手!?

1月16日、錦中学校体育館で、ACTSAIKYO元選手による バドミントン教室が開催され、小中学生など23人が参加しま した。教室は基本動作から効果的な練習方法まで、幅広い内容 で行われました。元選手のシャトル打ちを間近で見た参加者は、 ラケットの大きな音や飛距離に、驚きの声を上げていました。



優しい香りに 癒やされて

1月20日、玖珂町の総合センター奏で「ハンドクリームを手作りしよう!」が開催されました。蜜蝋とアーモンドオイルを湯煎で溶かし、2つの容器に流し入れた後に、ローズなどのアロマオイルを垂らしてハンドクリームを作りました。参加者は、ハーブの優しい香りに癒やされながらハンドクリーム作りを楽しんでいました。



コロナを超えて 市民をつな*ぐ*

1月20日から3月31日まで、市内の図書館や総合支所などで市民活動団体パネル展を開催しています。この展示は、1月31日に開催を予定していた市民活動カフェの代替イベントとして開催したもので、市内各地域で子供や子育ての支援、環境問題、消費者問題などに取り組む団体などの1年間の活動を紹介しています。



1月20日、ハーモニーみわで、蝋を使ったハンドメイド教室が開かれました。この日作ったのは、飾って香りを楽しむアロマワックスサシェと、火をともして使うモザイクキャンドルです。受講者は色とりどりのドライフラワーを飾ったり、バラ飾りを付けたりして、思い思いの作品を作りました。



みくろんがキラキラ光ったよ!

1月24日、由宇町のミクロ生物館で科学講座が開催されました。受講生は、顕微鏡を通して観察した青く光るヤコウチュウなど冬の瀬戸内海のミクロ生物に大興奮でした。学習の後、それらの微生物たちがお腹の中で泳ぐミクロ生物館のマスコットキャラクター「みくろん」の光るフィギュアを作りました。



すてきな籠を作ったよ

1月26日、本郷小中学校の中学 部でエコクラフトを使った籠作り が開催されました。エコクラフト 作家の津川敬子さんを講師に迎え、 いろいろな色の籠を作成しました。

参加者は好みの色のエコクラフトで、交互に編む作業に苦労しながらも作品を仕上げ、すてきに出来上がった籠を手にとても満足そうでした。